

金城 ヨシヒデだより



名護市議会議員 金城善英 議会報告



ごあいさつ

平成25年の新しい年を迎えて、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年末の12月16日には、3年3ヶ月に及ぶ民主党・国民新党連立政権の評価が問われる衆議院総選挙があり、民主・国民新連立与党の大敗、自民党294議席・公明党は改選前21議席に10議席増の31議席という結果で大勝利をさせていただきました。選挙期間中、連日連夜、献身的にご支持ご支援を頂きました皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

今後の日本の政治に責任を担う新たな自公連立政権・与党として、景気・雇用・経済・外交・医療・福祉・社会保障など山積する課題の解決に大

きな期待が懸かっているものと認識します。

去った1月25日、公明党第6次訪中団の山口那津男代表は北京市内の人民大会堂で、中国共産党の習近平総書記と和やかに会談し、大局的な立場から日中間の戦略的互恵関係を深めていくことで一致。また、安倍晋三

首相からの親書を手渡し、習総書記は新たな中日関係へ大きな貢献を期待していると強調されました。山口代表は、今回の訪中を政治対話の扉を開く第一歩とした上で、

「両国の難局打開には、政治家、指導者同士の対話が大事だ。日中の首脳会談の開催を安倍首相も期待している。首相と習総書記の個人的な人間関係、信頼関係をより深めていたい」と要望した。

これに対し、習総書記は「両国のハイレベルでの指導者の交流との提案を大変に重視し、真剣に検討していきたい」と表明した。

昨年は日中友好正常化40周年、今年は日中平和友好条約締結35周年の節目に当たります。どこまでも対話による関係改善を期待し、平和的解決を願うものです。

この一年も皆様にとって、幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

議会報告

第169回名護市定例会(12月定例会)は、平成24年12月6日から12月19日までの会期で行われました。平成24年度一般会計補正予算(第8号)を含む市長提出議案14件、認定7件、報告2件、また、追加議案として、市長提出

12月定例会一般質問から要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

一、教育行政について

質問(1) 学校や公共施設のトイレの洋式化やバリアフリー化については、強力に推進すべきであると何度も、取り上げて参りました。そこで、学校トイレ修繕改修事業の進捗状況についてお伺いします。

答弁 教育環境の改善・学校生活の充実を図る目的で本年度より実施しております。進めるにあたりましては、各小中学校の生徒・教職員からトイレ修繕についてのアンケート調査を実施しております。その結果に基づき学校単位で優先順位を付けてもらい和式から洋式への修繕を行っておりります。ちなみに、現在既設和式総数325台のうち、平成24年度現在62台を修繕しており、残り263台を次年度完了を目指して、引き続き未修繕箇所の整備を行つてまいります。

質問(2) 名護小学校の裏門側市道(柳原線)については、市行政当局の安全対策とPTAの朝の交通安全指導が4年半以上前からの取り組みでかなり改善されてきました。そこで、本市の通学路の安全確保についてお伺いします。

答弁 平成24年5月30日付けで文部科学省より通学路の交通安全確保の徹底について依頼がありました。本市においては、通学路における緊急合同点検を実施して参りました。(裏面へ)

(1面からつづく)

7月上旬までに各学校が通学路の安全点検を実施し、改善を必要とする危険個所の報告を受けた。教育委員会が名護署・北部国道事務所・北部土木事務所・市の建設土木課と日程調整を行い、各学校から報告があつた箇所すべて点検しました。その後、対策検討会議を開催し、学校で対応できるもの、道路管理者による対策が必要なもの、警察署による対策が必要なもの等に分類し、それぞれの部署で順次改善のための対応をしていくことを確認しております。予算・設備等の確保など課題もありますが、今後も引き続き関係機関と連携を密にしながら、改善が進んでいくことに全力を注いでいきたいと考えております。

質問(3) 徒歩による登校の奨励についてお伺いします。

答弁 現在、小学校では14校中10校、中学校で8校中4校が徒歩による登校を奨励しています。いくつかの危険個所等もありますので、各学校の状況に応じて、徒歩登校を奨励していきたいと考えております。

二、道路行政について

質問(1) 県道7-1号線名護宜野座線と市道外廓線

の始点で三叉路になつてある大中交差点東側には、いつ倒れるかわからない朽ちた大木があり、歩道も未整備で歩行者や自転車、電動車いすなど安全な通行ができない、また、不法投棄の温床になつていて景観上の問題があり、早急な整備を望む市民の声もあります。そこで、大中交差点の東側歩道の整備と周辺環境についてお伺いします。

答弁 当該箇所を調査し、道路敷地内であれば管理者である県北部土木事務所へ要請いたします。

答弁 市として通学路については、教育委員会と連携しながら、道路維持管理整備計画の中での通

学路の位置づけをし、必要な安全確保のための道路標示を暫時実施して参ります。

質問(3) 吴我地区内の幹線道路舗装及び排水の整備についてお伺いします。

答弁 平成24年度の地方改善整備事業で計画しております、現在実施設計に向けて手続きを進めており、完成までの工事は繰り越す予定になつております。

質問(4) 吴我地区内、我部祖河川下流付近の河川管理道路の舗装についてお伺いします。

答弁 二級河川管理者であります沖縄県へ再度申し入れをしてみたいと思います。

三、農業行政について

質問(1) 本市の平成24年度産サトウキビ作付面積と生育状況についてお伺いします。

答弁 11月当初に行つた生産見込調査では、423.72haとなつており、過去10年平均(479.40ha)より減少しております。生育状況は、大型台風等の影響により厳しい状況です。

質問(2) 過去10年間の本市のサトウキビ収穫面積、1ha当たりの収量と本市の生産量、糖度についてお伺いします。(資料提出を求める)

答弁 収穫面積は平成15年をピークに減少し、反収、生産量、糖度は、過去10年間で収穫面積が3番目に低い平成20年度がピークになつております。

質問(3) 今年8月から9月にかけて連續して猛烈な台風(15号、16号、17号)が本市を襲いました。被害を受けた農業生産者への対応と支援策についてお伺いします。

答弁 経営の維持安定に必要な長期運転資金を融資する「農林業セーフティネット資金」制度の活用にあたり、罹災証明書の発行などの支援を行つています。また、農家の皆さん危機意識の向上を図り、関係機関等と連携を図りながら、農業共済への加入促進に努めています。



遠山清彦衆議院議員を名護市内に迎え時局講演会を開催しました。2012/10/27

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか?
日刊(1ヶ月 1,835円/税込)
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談

日 時 每週土曜日 午後2時から午後4時まで

場 所 公明党沖縄県本部 (098-862-0210)

(最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)

法テラスコールセンター

電 話 0570-078374 平日午前9時~午後9時まで
土曜日午前9時~午後5時まで

名護市無料法律相談

日 時 每月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げる開催)

場 所 名護中央公民館2階 第4研修室(電話予約可)

受付時間 8:30~17:15(平日)相談時間 13:00~16:00

問い合わせ先 名護市役所総務課 ☎53-1212 (337)

名護市消費生活無料相談室 (毎週月・木曜日 10:00~16:00)

場所 名護市役所西棟1階守衛室内 ☎53-1212(内線348)